

2019年1月24日  
ジャパンフリトレ株式会

2019年にデビュー15周年を迎える  
人気ロックバンド「フジファブリック」の金澤ダイスケ氏プロデュース  
『ドラゴンポテト 奏でしバターチキンカレー味』

2019年1月28日（月）より新登場

～料理連載を持つほどの料理男子である金澤ダイスケ氏が自らこだわりのポイントを解説！～

ジャパンフリトレ株式会社（カルビーグループ、本社：茨城県古河市、代表取締役社長：岩崎 直哉）は、人気ロックバンド・フジファブリック15周年を記念し、キーボードの金澤ダイスケ氏プロデュースのもと『ドラゴンポテト 奏でしバターチキンカレー味』を、2019年1月28日（月）より全国のスーパー等のお菓子売場にて発売します。



人気ロックバンド「フジファブリック」のデビュー15周年を記念して発売する本商品は、「フジファブリック」のメンバー・金澤ダイスケ氏が SNS やラジオでドラゴンポテトの“おいしさ”や“食感”を絶賛したことを発端に、ジャパンフリトレが金澤ダイスケ氏に対し、新味のプロデュースを懇願しコラボレーションが実現しました。

6ヶ月の開発期間を経て完成した「バターチキンカレー味」は、音楽家と料理家の顔を併せ持つ金澤ダイスケ氏ならではの叙情的、普遍的、先鋭的な味わいに仕上がりました。味のポイントは、通常のカレー味と差別化を図るため、あえてスパイスによる深みには頼らず、「オニオンのナチュラルな甘味」、「トマトのさわやかな酸味」、「バターのまろやかなコク味」で味に深みを出しました。3つの旋律が奏でる“味のハーモニー”をお楽しみください。

【フジファブリック・金澤ダイスケ氏コメント】

今回、僕が監修を担当した「ドラゴンポテト 奏でしバターチキンカレー味」ですが、実においしい仕上がりとなっております。僕がドラゴンポテトを最初に食べたときの「なんだこれ、超うまい！」これが皆さんの口からもたくさん聞けるのではないかなと思っています。こだわったポイントは、オニオンの甘味、トマトの酸味、そしてバターのコク。知り合いや友達に食べてもらった時にも「本当においしい」、「もっとないの!？」というようなお言葉もいただきました。食べた時に空気がはじけ、それと共にカレーのスパイスの風味が鼻にサッと抜けてくる感じが非常に気に入っています。ぜひ皆さんの口に運んでいただき、「なんだこれ超うまい」この言葉が聞きたいと思います。

※金澤氏のコメント動画は下記にて公開しております。

<https://www.youtube.com/watch?v=0aX3txCi-7I>

## 【金澤ダイスケ氏とブランドマネージャー・渡辺が語る！商品の裏側、こだわりポイント】

—開発経緯は？

ブランドマネージャー 渡辺（以下：渡辺）：ドラゴンポテトは、2018年4月に全国発売する前の2017年12月に企業限定・期間限定でテスト販売を行いました。その商品を見つけた金澤さんから、SNSでファーストインパクトに対する「なんだこれ超うまい」といった秀逸なツイートや、ラジオ番組内で「食感」に対する「空気を食べているみたい」といった非常にありがたいご感想を頂戴しました。ドラゴンポテトは、ドラゴンのような不思議なカタチも大きな特徴の一つですが、一番の特徴は空間が崩れる軽やかな「食感」です。その魅力の理解者であり、食通でもある金澤さんと一緒に面白いことが出来ないかと考え、新味のプロデュースをお願いしたところ、ご快諾いただくことができました。

—お菓子のプロデュースと聞いてどう思われましたか？

金澤ダイスケ氏（以下：金澤）：僕が好きなお菓子の好きな味を作れるなんて、夢なんじゃないかという気持ちがありました。企業の商品開発経緯などを特集した情報番組をよく見ていたこともあり、いつか自分もできたら楽しいのになーと中学生くらいの時に思っていました。なので今回この話をいただいた時は「中学生の自分に教えてあげたいな」と思いましたね（笑）。夢かなえたと、と。



—金澤さんといえば「料理男子」としても有名ですが、その経験は開発に活かされましたか？

金澤：実家がレストランなんで、必然的にそうならざるを得ないところもあるんですが（笑）料理もやりますし、コーヒーも自分で淹れますし。美味しいものが好きなんですよね。子どもの頃から、食べた時にこの味には何が含まれているのかとか、そういうことを考える面倒くさい子どもだったんですよ（笑）。余韻がどれくらい残るとか、スピード感とか、子どもの時に考えていたようなことを今回の開発チームの人たちに話せたりしたのは面白かったですね。

—普通のカレー味ではなく、バターチキンカレー味にされた理由は？

金澤：時代的に、細分化されたものの中から消費者の方が自分の欲しいものを選ぶ、というようになっている。カレー味はカレー味でも、どういうカレー味なんだってところまで設定してあげた方が、消費者の方が手に取りやすいのではないかと考えました。そのうえで消費者の方が想像した味を超えていけたらいいなと思っていました。

渡辺：金澤さんは、こういったマーケターの目線を持っていらっしゃるんですね。日本の国民食カレーには、各家庭のカレーの味があるため、カレー味のスナックは難しいと思いがちですが、金澤さんのご意図に説得力を感じました。

—今回の商品で1番こだわったポイントは？

金澤：僕は、一口目の驚きかな。やっぱり。僕がドラゴンポテトを初めて一口食べた時に「なんだこれ超うまい」という言葉が出てきたのと同じように皆にも味わっていただきたい。同じ体験をしてほしいと思っています。

渡辺：後味にも是非ご注目いただきたいですね。ドラゴンポテトは非常に口どけの良いスナックです。我々は、この口どけを“ジュワ感”と呼んでいるのですが、このジュワ感にカレーの甘味が絡みあい、その後味がクセになる。次の一口につながる連食性をお楽しみいただきたいです。

—どんな方に、どんな風にこの商品楽しんでもらいたいですか？

金澤：ドラゴンポテトって、形状もさることながら商品の中にワクワク感が詰まっているんですね。だから、楽しくなりたいな、気分を上げたいなっていう時に手に取ってくれたら嬉しいなと思いますね。

渡辺：ちょうどフジファブリックさんのニューアルバム「F」と発売時期が近いので、「F」を聴きながら「ドラゴンポテト 奏でしバターチキンカレー味」を食べていただけたらと思います！

## 【商品規格】

商品名	ドラゴンポテト（奏でしバターチキンカレー味）
内容量 （エネルギー）	48g（1袋当たり 272kcal）
JANコード	4902443501105
希望小売価格	125円（税別）
発売日	2019年1月28日（月）
販売エリア	全国



## 【フジファブリックのライブチケットプレゼントキャンペーン】

クイズに答えて、抽選で5組10名様に10月20日（日）に開催される【フジファブリック 15th anniversary SPECIAL LIVE at 大阪城ホール2019「IN MY TOWN」】のチケットが当たるプレゼントキャンペーンを実施します。詳しくは商品パッケージ裏面をご確認ください。

## 【ドラゴンポテトについて】

2018年4月に全国発売したドラゴンポテトは“ドラゴン”という言葉に抱く気持ち同様、ワクワク楽しい気分でお楽しみいただけるオモチャ感覚スナック菓子です。構想に3年をかけ、革新的な巻き上がるドラゴン型を実現しました。特殊技術でクリエイトされた空間がカリッサクッと崩れる軽やかな食感、噛むほどに溢れるポテトの旨味、優しい口どけが魅力のニュースタンダードスナックです。通年品として「うましお味」「バターしょうゆ味」「明太マヨ味」を展開しています。



## 【フジファブリック 金澤ダイスケ氏について】

2000年に結成された日本のロックバンド「フジファブリック」のキーボードを担当。その活動は音楽だけに止まらず、雑誌の料理連載や、企業やフェスとの数々の“食”のコラボレーションを実現しています。

### ■フジファブリック OFFICIAL WEBSITE

<http://fujifabric.com/>

### ■フジファブリック 10th ALBUM 『F』 2019.01.23 ON SALE

### ■『フジファブリック LIVE TOUR 2019』

#### 【2019年】

- 3月02日（土） 神奈川・横浜 BAY HALL
- 3月09日（土） 広島・CLUB QUATTRO
- 3月10日（日） 福岡・DRUM LOGOS
- 3月16日（土） 愛知・Zepp Nagoya

3月21日(木・祝) 北海道・札幌 PENNY LANE24  
3月24日(日) 宮城・仙台 Rensa  
3月30日(土) 石川・金沢 EIGHT HALL  
4月06日(土) 新潟・NIIGATA LOTS  
4月14日(日) 東京・Zepp DiverCity  
4月19日(金) 大阪・Zepp Osaka Bayside

■フジファブリック 15th anniversary SPECIAL LIVE at 大阪城ホール 2019「IN MY TOWN」 2019.10.20(日)

<金澤ダイスケ完全監修/ドラゴンポテト発売記念受付>

受付期間：1/28(月)12:00～2/5(火)23:59

受付URL：<https://eplus.jp/dragonpotato/>